

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

ミッション

世界の旅行者に「安全」で「感動的」な旅行(体験)を提供し、人々を幸せにすることを通して、世界平和に貢献する

2 中長期の経営戦略

1. 旅行プラットフォーム企業化

旅行・バス・ホテルの3事業をシステム開発で連携。受注機会と収益性を最大化

3. 新規マーケット開拓

東南アジア・欧米からのインバウンド取込み。2019年3月インドネシア駐在員事務所開設

2. FIT商品拡大

ポータルサイト「Gorilla」での宿泊・観光施設商品充実。生成AI活用システム投資を推進

4. 競争力ある商品づくり

提携先との関係強化。現地調査による価格競争力とオリジナリティのある旅行商品企画

3 対処すべき課題

① 競争環境の激化

- ・ 大手旅行会社・オンライン代理店の台頭
- ・ 生成AI等DX技術活用の新サービス企業出現
- ・ 韓国40%超依存から多国化が必要

② バス事業の課題

- ・ 特定時期への需要集中による稼働率低下
- ・ 乗務員の安全運行管理と健康チェック
- ・ 安定的な客室確保とオンライン代理店提携

③ 人材・組織基盤強化

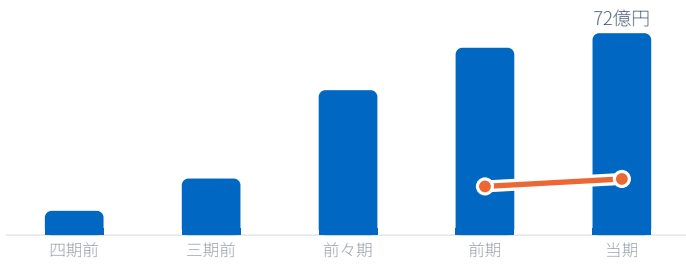
- ・ 人手不足対応と優秀人材採用・育成
- ・ 専門人材確保による内部管理体制強化
- ・ コーポレート・ガバナンスの充実

面接で使えるポイント

- ・ 訪日外客数が過去最高記録する中、韓国40%超の依存度からベトナム・タイ・シンガポール等への展開計画
- ・ 旅行・バス・ホテル3事業のシステム連携で「旅行プラットフォーム企業」実現
- ・ FIT需要の増加に対応し、生成AI含むシステム投資で「Gorilla」ポータルサイト機能強化

証券コード 6561

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
72億円

営業利益率
27.8%

財務健康度
69点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 33.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
420万円

サービス業内 489位/524社

平均年齢
33.8歳

サービス業内 433位/527社

平均勤続
3.6年

サービス業内 431位/527社

女性管理職
56.3%

サービス業内 15位/371社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)HANATOUR JAPAN【6561】：決算情報

